



Title	未来共創 7号 目次
Author(s)	
Citation	未来共創. 2020, 7
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/76144
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

The University of Osaka

未来共創

Mirai Kyoso: Journal of Collaborative Future Creation

2020

VOLUME
7

目次

『未来共創』発刊にあたって 渥美公秀001

•

特集1 共創・共創知とはなにか

人間科学型の共創および共創知を目指して 栗本英世003

創造から共創へ

—ライブニッツ・九鬼・中井の哲学から 織田和明029

共創の事例と概念的検討 八木景之049

•

特集2 インクルージョンと共生

防災第3世代のインクルーシブ防災とは 渥美公秀067

まちづくりとインクルージョン

—「小さな声」による復興まちづくりを通じて 石塚裕子083

超高齢社会における孤食と共食

—ソーシャル・インクルージョンの観点から 木村友美、野瀬光弘、松林公蔵099

知的障害者にとっての居場所と地域コミュニティ

—フィリピン農村部のある事例から 寺村 晃119

インクルーシブな教育と葛藤

—大阪の民族学級の事例から 山本晃輔135

座談会 インクルージョンと共生をめぐって152

•

論文

コンヴァージョン研究を通じた共創の可能性
—日本の主流社会とイスラームの関係を捉える出発点として 桂 悠介 161

外国人生徒の進学システムに関する比較研究
—神奈川県と大阪府の特別枠校の分析から
石川朝子、榎井 縁、比嘉康則、山本晃輔 193

日本における英語授業に対する満足度
—留学生による9年間の授業評価アンケートの分析を中心に
中野遼子、伊藤 駿、近藤佐知彦 221

・

未来共生プログラム コミュニティ・ラーニング報告

東北フィールドワークと野田村
—大阪大学の秘められた宝 澤村信英 241

村の誇りを育む
—震災から9年目を迎える野田村における新たな復興の在り方 244
7年目の野田村フィールドワークを終えて 渥美公秀、石塚裕子、山本晃輔 275

・

報告

大阪府北部地震における災害ボランティアの共創
—学生を中心とした「つっぱり棒の会」と「1年のつどい」
寶田玲子、置塩ひかる、王 文潔、山本栞理 278

中国におけるアフリカ人学生の留学動機、生活課題、就職意識
—厦門大学の英語コースを事例として 羅 方舟 296

・

書評

後藤晴子『老いる経験の民族誌—南島で生きる〈トシヨリ〉の日常実践と物語』
富安皓行 316

額賀美紗子他編『移民から教育を考える
—子どもたちをとりまくグローバル時代の課題』 大川ヘナン 320
橋本憲幸編『教育と他者—非対称性の倫理に向けて』 山口真美 324

・

エッセイ

共生と共創 志水宏吉 328
写真を洗う指 宮前良平 332
往還しなかった人 大川ヘナン 336
往還する青年のその後 山本晃輔 339

・

編集後記 345